令和8年度　学力向上を図るための全体計画

連雀学園三鷹市立南浦小学校

関係法規・市教委教育目標
・学習指導要領
・三鷹市教育目標
・三鷹市教育ビジョン2027

学校教育目標
すぐれた知性と豊かな人間性を備えた心身ともに健康な児童を育てる

児童の実態、期待される児童像
よく学び、よく遊び、よく働く子ども

学力向上に関わる学校経営方針
○基礎的基本的な知識・技能の定着
・授業スタンダード　・ICT活用　・学習習慣
○思考力・判断力・表現力の育成
・個別最適化された学びの実現に向けた授業改善
・協働的な学びの実現に向けた授業改善
・学習用タブレット端末の活用　・教科担任制　・話し方聞き方　・学習ノート
○補充的な学習
・みな☆サポ、みたか地域未来塾の活用

本校が目指す「確かな学力」
○物事の中から問題を見いだし、課題を設定し、主体的に課題解決を図ることができる。
○多様な考えを学びながら自分の考えをもち、他者と協働して取り組むことができる。
○すべての学習の基盤となる言語能力を発揮し、考え、表現することができる。
○情報モラルを身に付けるとともに、情報を手段として活用することができる。
○健康で安全な生活を送るために必要な情報を収集し、適切な意思や行動の決定ができる。
○スポーツを通して、他者との関わり方を理解し、ルールを守り、競い合うことができる。

教科指導の重点
・三鷹「学び」のスタンダードを活用した家庭との連携
・三鷹市小・中一貫カリキュラムを活用した9年間の連続性と系統性のある授業改善

道徳教育の指導の重点
・自己を見つめ、多面的・多角的に考え、生き方についての考えを深める学習を通じて、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

総合的な学習の時間で身に付ける「学力」の重点
・主体的な探究活動を通して問題解決を図り、自分のよさや可能性に気付き、人生や将来について考える力を育成する。
・キャリア・アントレプレナーシップ教育の充実を図り、地域との関わりを深めるとともに、将来のキャリア選択に対する理解を深める。

特別活動の指導の重点
・学級活動、児童会活動、行事等で互いに考えを伝え合う活動を通して、互いのよさや可能性を発揮しながら、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。

進路指導の重点
・中学校への見通しと希望をもって卒業できるよう個に応じた進路指導を行う。
・将来の社会的自立に向けて児童が自己の個性を把握し、将来を展望できるよう、場に応じて指導する。

生活指導の重点
・三鷹市「学び」のスタンダードや連雀学園の生活のきまり、デジタルシチズンシップ宣言を活用し、基本的生活習慣を身に付ける。
・教育的支援を必要としている児童に対して組織的に対応し、支援していく。
・いじめの未然防止と早期発見に努め、組織的な対応を行う。

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研修・研究の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
・三鷹市小・中一貫カリキュラムの活用 ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な推進	・金曜日7時間授業の廃止による放課後の学習時間の確保 ・月曜時間割を各曜日に配列して、曜日による授業時間数のばらつきを抑制 ・スクールサポーターの朝の読み聞かせによる読書に親しもうとする態度の育成 ・スクールサポーターによる1年生のサポートで安定した学習環境を支援 ・みたか地域未来塾を活用した基礎学力の定着	・連雀学園学園研究と連動し、幅広い視点からの授業改善 ・校内研究やOJTによる授業改善、各教科の見方・考え方の理解 ・むつみ教室、きこえとことばの教室との連携による教育支援の充実	・振り返りを適切に行うことによる、児童の自己評価・教師の指導への活用 ・OJTや校内研究を活用した指導と評価の一体化の充実 ・むつみ教室やきこえとことばの教室との連携による個別の指導と支援の充実と個に応じた評価規準の設定	・コミュニティ・スクールの充実 ・南浦小学習サポートネットワーク（通称「みな☆サポ」）との連携 ・みたか地域未来塾の充実
・タブレット端末の有効活用 ・ゲストティーチャーを招聘した専門的、体験的な指導 ・児童の主体性に基づいた総合的な学習の時間の展開		・OJTを通した組織的な若手教員の育成		・連雀学園コミュニティ・スクール委員会との定期的な連携「ふらっとカフェ」の充実